

## 2. 調査内容

1. 調査名称 高野町町立保育所新築工事に伴う地質調査工事
1. 調査場所 和歌山県伊都郡高野町地内
1. 調査期間 昭和53年5月6日～5月13日
1. 調査数量 地質調査工事
- |      |           |      |           |      |          |
|------|-----------|------|-----------|------|----------|
| No.1 | GL-11.55m | No.2 | GL-13.40m | No.3 | GL-9.4m  |
| No.4 | GL-11.35m | No.5 | GL-15.00m | No.6 | GL-11.5m |
- 合 計 72 15 m
1. 調査方法 地質調査工事は、JIS. A-1219. に基づく、土の標準貫入試験工法にて、1mに1回を実施し、N値の測定と資料の採取につとめた。  
ただし、風化土、風化岩では硬質なる為に、貫入を50回で中止し、その時の貫入量を記録した。
1. 使用機械
- |     |       |    |
|-----|-------|----|
| 試錐機 | ベル式2型 | 1台 |
| 附属品 |       | 1式 |
1. 調査施主 株式会社 富松建築設計事務所
1. 調査施工 株式会社 武田基礎調査

### 3. 地質概要及び調査結果

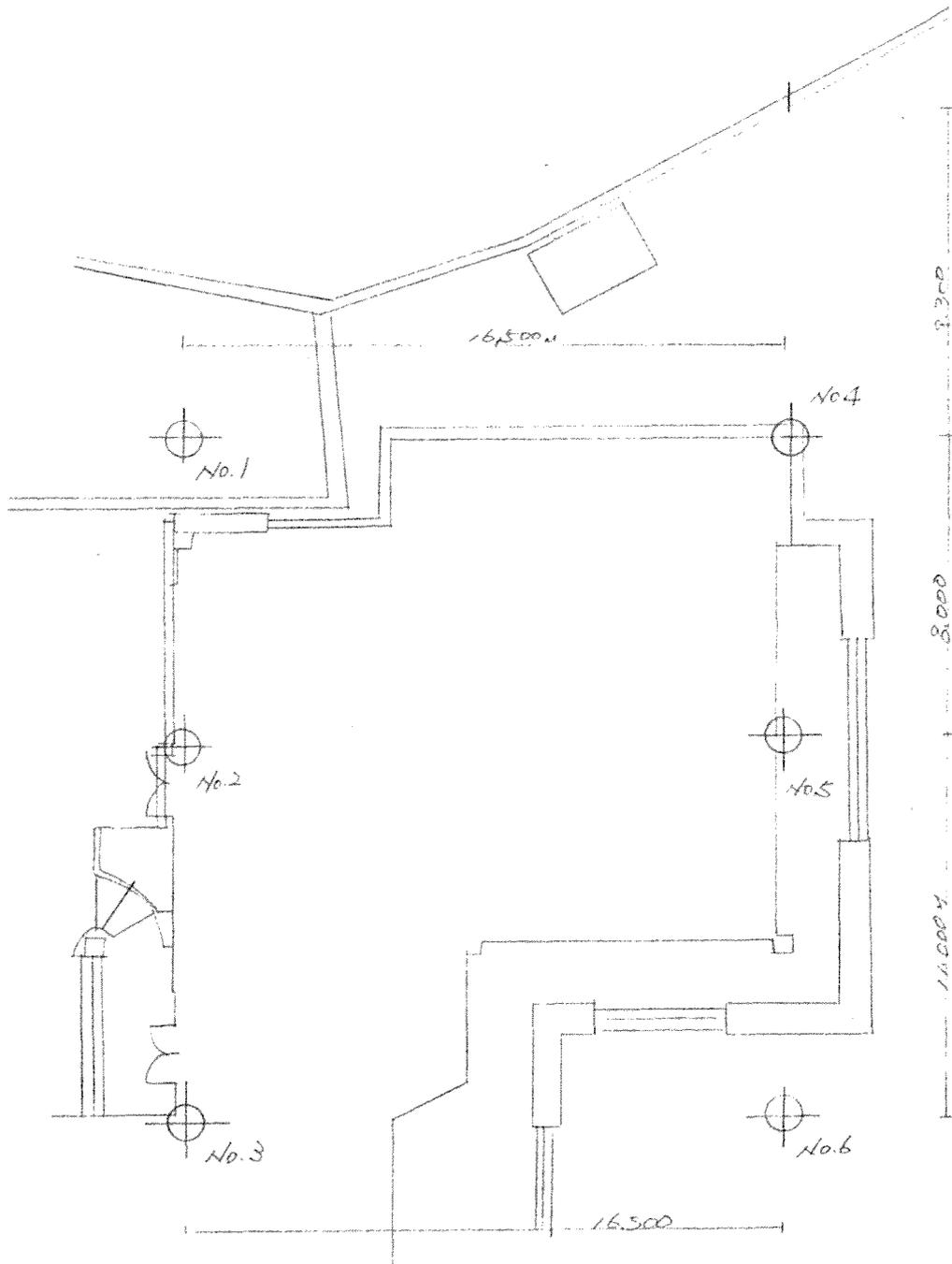
本地質調査工事の結果、地質構成は、柱状図に示した通りであり、ほとんどが、盛土層より構成され、その下に、風化土～風化岩を有する地層である。

盛土層は、片岩の風化土砂を盛土したものであり、盛土時の条件により、風化粘土の多い場合と風化礫が多い場合があり、その結果が、N値として出ている。

上部1～2mまでが、風化砂礫状であり、その下部は、ほとんどが風化粘質土より成っている。

その為に、この層は、上部の荷重により、まだ、圧密が、そく進する可能性を有する為に、圧密沈下が起こる事が考えられます為に、基礎地盤層としては、風化土～風化岩を対象とすべきであり、この層は、N値が50回以上を有する場所を対象地盤と考え、この時の基礎条件は、杭基礎となり、杭の支持力は、N値が50回以上を有する為に、十分なる支持力を有する為に、御設計時には、使用されます杭の常用支持力で、御設計されるべきと考えます。

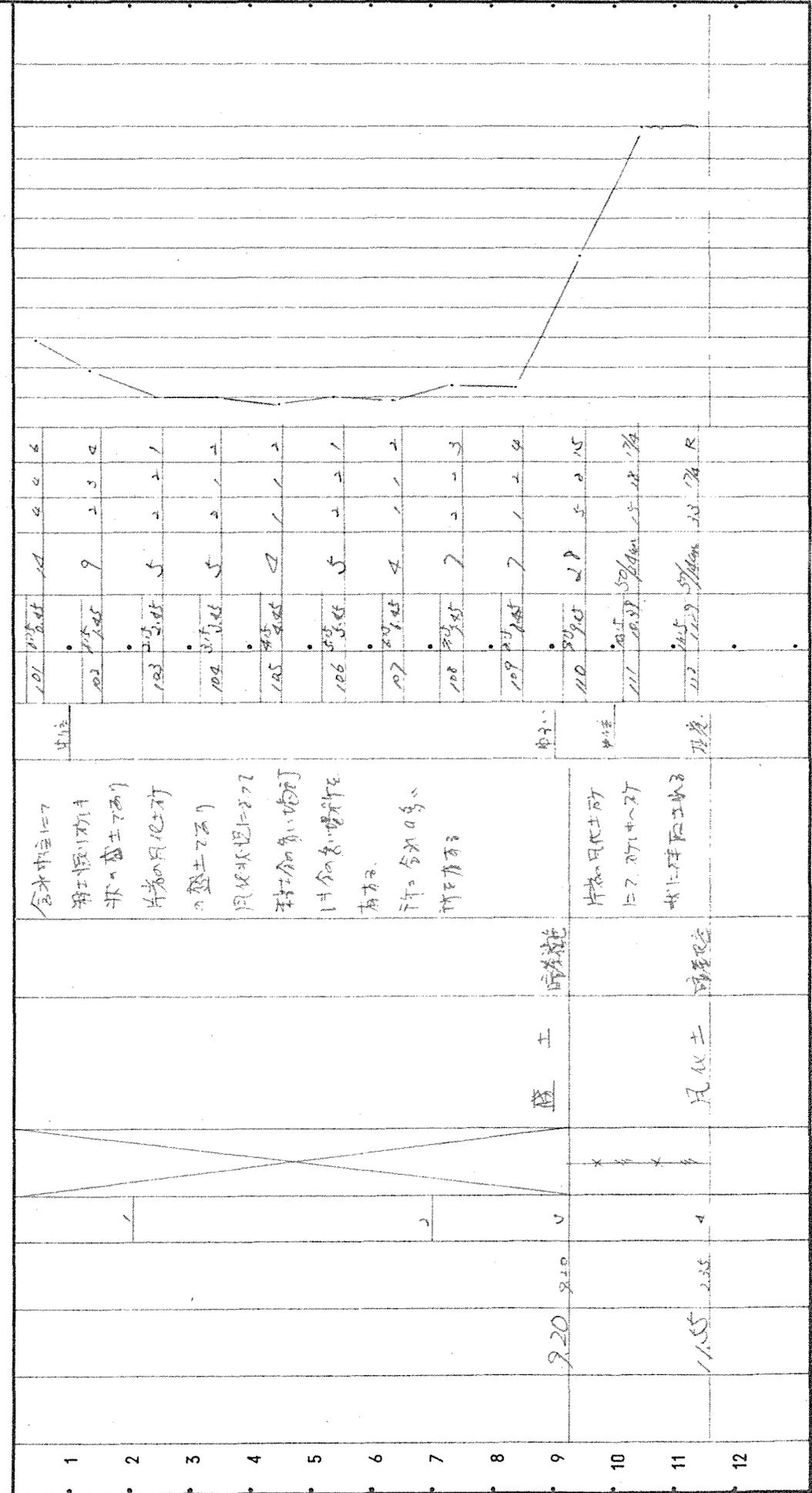
4. 調査位置平面図



# 地質柱状図

工事名 高野川河川保新築工事 調査期間 昭和55年5月22日 ~ 5月23日 月 22 日  
 工事場所 竹野町高野町 担当責任者 佐藤豊彦  
 調査地点 No. 1 孔内水位 GL-1.70 m 標高 m 武田基礎調査

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	標本番号	記号	地質名	色調	観察	標準貫入試験			不攪乱試料			
									試験N値	10cm毎の打回数	採取深度	採取率 (%)			
									10	20	30	40	50		



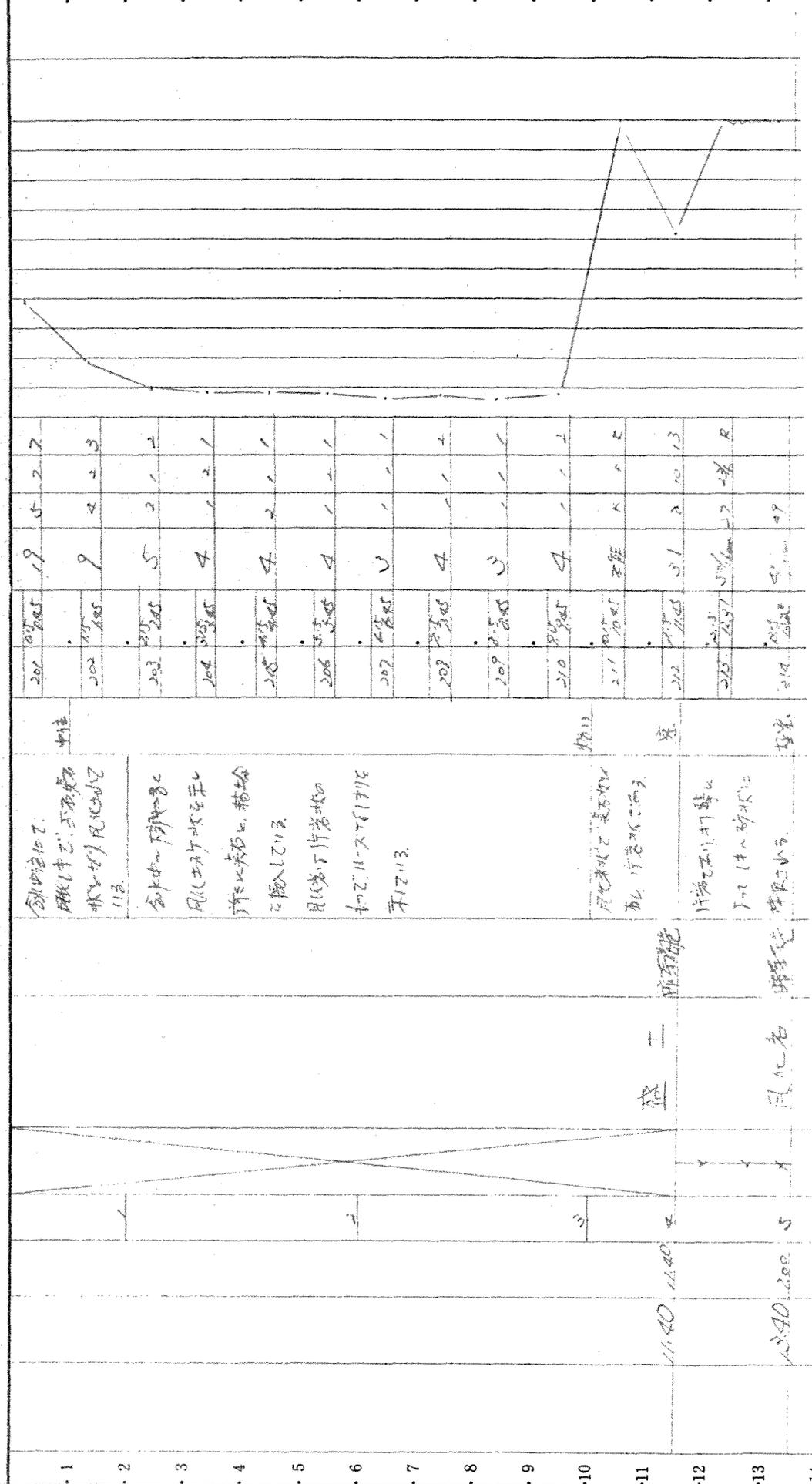
# 地質柱状図

工事名 高野町立海産研究所築工等 調査期間 昭和53年5月22日 ~ 5月23日

工事場所 行解陣前野町地内 担当責任者 佐藤豊彦

調査地点 No. Z 孔内水位 GL-2.10 m 標高 m **武田基礎調査**

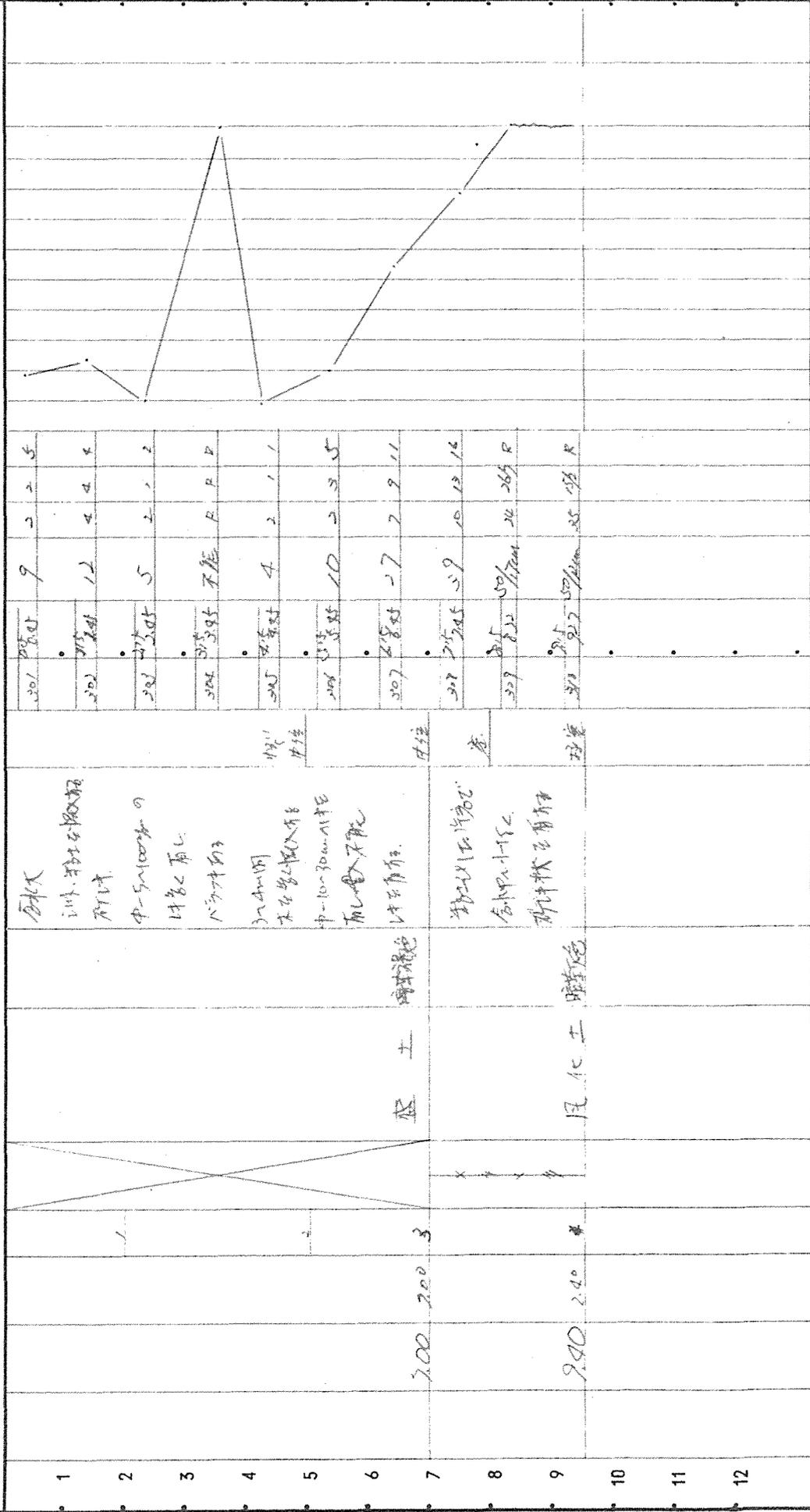
標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	標本番号	記号	地質名	色調	観察	標準貫入試験		不攪乱試料					
									試料番号	深度 (m)	N 値 (回)	10cm毎の打撃回数	N 値	採取深度	回取比 (%)	
									201	2.05	19	5	2	7		
									202	2.15	9	2	2	3		
									203	2.25	5	2	1	2		
									204	2.35	4	1	2	1		
									205	2.45	4	2	1	1		
									206	2.55	4	1	1	1		
									207	2.65	5	1	1	1		
									208	2.75	4	1	1	2		
									209	2.85	5	1	1	1		
									210	2.95	4	1	1	1		
									211	3.05	不取	不取	不取	不取		
									212	3.15	5	1	2	10	13	
									213	3.25	5	1	2	10	13	
									214	3.35	不取	不取	不取	不取		



# 地質柱状図

工事名 京野町立学館新築工事 調査期間 昭和53年5月11日~5月11日  
 工事場所 京野町立学館敷地内 担当責任者 佐藤豊彦  
 調査地点 No. 1 孔内水位 GL-2.00 m 標高 2.00 m 武田基礎調査

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	標本番号	記号	地質名	色調	観察	相對調度	試料番号	深度 (m)	N 值 (回)	貫入試験			不攪乱試料	
													N 值	10cm 毎の打回數	N 值表	採取深度	採取率 (%)
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7	2.00	2.00	3			盛土	暗緑色	砂質土		301	2.80	9	2	5			
8	2.40	2.00	3			砂質土	暗緑色	砂質土		302	2.80	12	4	5			
9	2.40	2.40	4			砂質土	暗緑色	砂質土		303	2.80	5	2	2			
10										304	2.80	不底	P	P			
11										305	2.80	4	2	1			
12										306	2.80	10	2	5			
										307	2.80	17	2	11			
										308	2.80	10	2	5			
										309	2.80	19	10	12			
										310	2.80	17	10	12			
										311	2.80	17	10	12			
										312	2.80	17	10	12			



# 地質柱状図

工事名 高野町野立堤防新築工事

工事場所 高野町野立堤防内

調査期間 昭和33年5月7日~5月10日

担当責任者 佐藤豊彦

調査地点 No. 4 孔内水位 GL-1.20 m

標高 m

武田基礎調査

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	標本番号	記号	地質名	色調	観察	標準貫入		試験				不攪乱試料	
									深度 (m)	N 値 (回)	N 値	表	採取深度	採取率 (%)		
1									401	10	3	9	3			
2				1		砂中100~300%の 莫石を含む凡砂 水が著しく。 粉粒状中粒石 混在			402	8	2	3	3			
3									403	6	2	2	2			
4									404	5	2	2	2			
5						粘土質砂			405	4	1	2	1			
6									406	5	2	2	2			
7									407	6	2	3	1			
8									408	6	2	2	2			
9	2.55	2.55	2.55			粘土	暗赤褐色		409	7	2	3	2			
10									410	8	2	3	3			
11	1.20	1.20	1.20			凡砂	暗赤褐色		411	5	2	2	2			
12									412	5	2	2	2			

# 地質柱状図

工事名 高野町野立保新庁舎工事

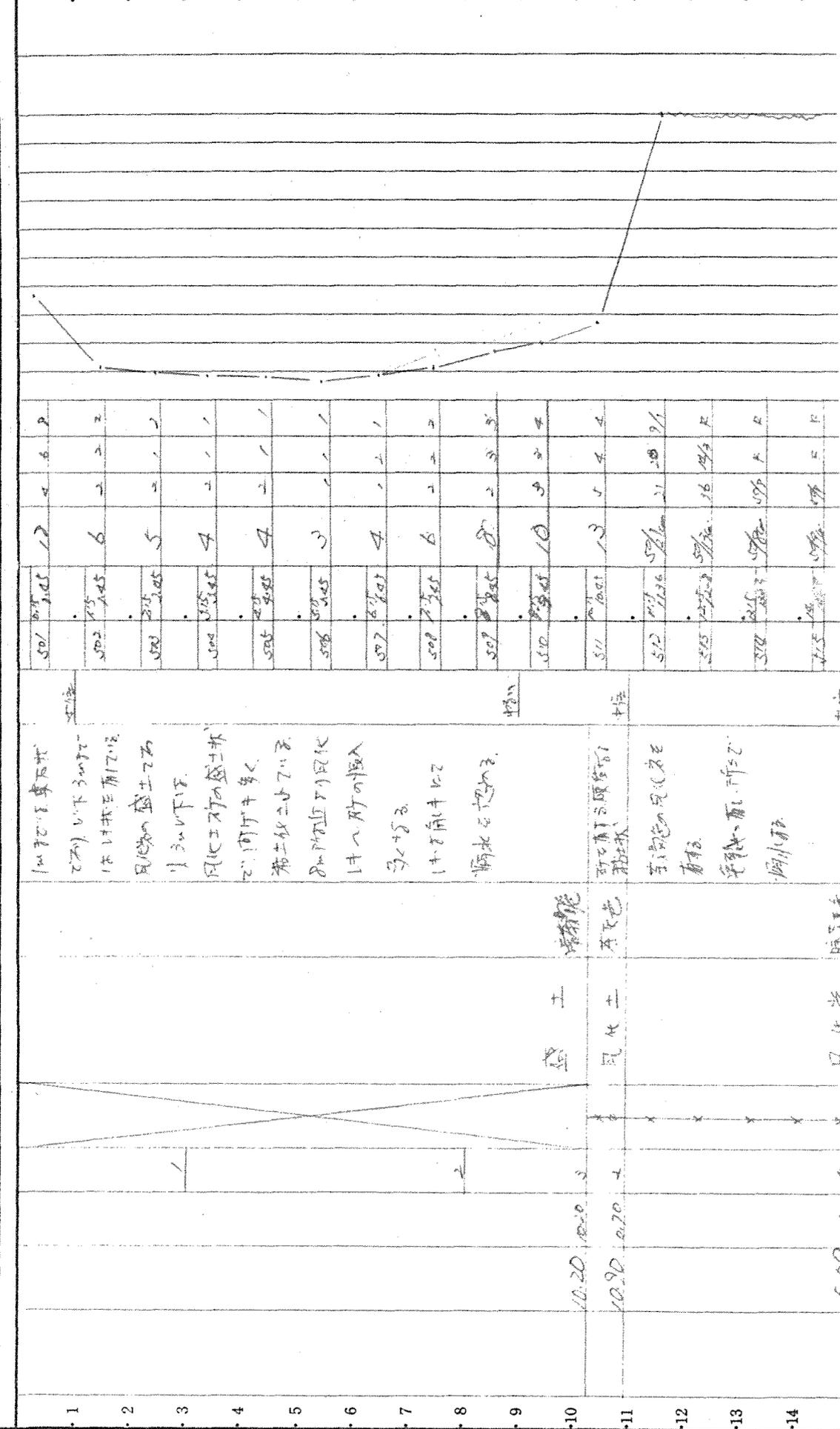
調査期間 昭和53年5月8日～5月9日

工事場所 保新町高野町

担当責任者 佐藤豊彦

調査地点 No. 5 孔内水位 GL - 2.00 m 標高 m 武田基礎調査

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	標本番号	記号	地質名	色調	観察	標準貫入試験		不攪乱試料	
									試料番号	深度 (m)	N 値 (回)	10cm毎の打撃回数



# 地質柱状図

工事名 高崎町野田保新築工事 調査期間 昭和43年5月9日 ~ 5月10日

工事場所 高崎町野田保 担当責任者 佐藤豊彦

調査地点 No. 6 孔内水位 GL-1.80 m 標高 m 武田基礎調査

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	標本番号	記号	地質名	色調	観察	標準貫入試験				不攪乱試料			
									相対密度	試料番号	深度 (m)	N 値 (回)	10cm毎の打回回数	N 値 表	採取深度	採取率 (%)
1									601	0.5at	23	2	3	17		
2									602	1at	7	3	3	2		
3									603	2.5at	6	2	2	2		
4									604	3at	7	2	3	2		
5									605	4at	5	2	1	2		
6									606	5at	6	2	2	2		
7									607	6at	7	2	2	3		
8	0.40					盛土	暗赤褐色	砂質粘土	608	7at	11	3	4	4		
9	0.80					風化土	暗赤褐色	砂質粘土	609	8at	14	5	4	5		
10	1.20					風化土	暗赤褐色	砂質粘土	610	9at	25	7	2	10		
11	1.55					風化岩	灰色	砂質粘土	611	10at	50	14	17	10		
12						風化岩	灰色	砂質粘土	612	11at	50	14	17	10		

